

ホスホノピルビン酸脱炭酸酵素

Cat. No. EXWM-4831

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は、*Bacteroides fragilis*のカプセル多糖複合体の成分である2-アミノエチルホスホネートの生合成経路のステップを触媒します。チアミン二リン酸とMg²⁺を補因子として必要とします。この酵素は、二価カチオンであるMg²⁺、Ca²⁺、およびMn²⁺によって活性化されます。ピルビン酸とスルホピルビン酸も基質として作用できますが、より弱くなります。この酵素は、EC 5.4.2.9で触媒される反応、すなわちホスホエノールピルビン酸ミューターズの反応を、熱力学的に不利な3-ホスホノピルビン酸形成の方向に移動します。これは、ホスホネート天然物の主要な生合成経路のすべてにおける初期ステップです。

別名 3-ホスホノピルビン酸カルボキシラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 4.1.1.82

CAS登録番号 151662-34-9

反応 3-ホスホノピルビン酸 = 2-ホスホノアセトアルデヒド + CO₂

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C ~ -80 °C で保管してください。